



三重県

株式会社 百五銀行

企業の声



開催日

令和元年7月18日

受講人数

21人

当行では、「誰もが活躍できる組織づくり」を目指しダイバーシティ推進に取り組んでいます。法定雇用率の段階的な引き上げに伴い、障がい者雇用は進んでいます。定着化への課題もあります。これから雇用を考える職場の管理職や既に採用している管理職が、障がいの知識や正しい付き合い方を学び理解することで、更なる雇用の拡大や定着化につながると考え、出前講座を要請しました。

具体的な障がいの特徴、病気との付き合い方を学ぶことができ、一括りに障がいと捉えるのではなく、一人ひとりに合わせた対応の工夫が、職場の「応援者」として大切だと感じました。また、**職場の「応援者」が増えていくことで、障がいのある方が働きやすいだけでなく、職場全体の雰囲気や人間関係の良化にもつながるという新たな気づきもありました。**

当行では、**働き方改革の一環として、仕事の見える化やマニュアル化を進めています。業務切り分けについては障がいのある方の働きやすい職場提供にもなるため、業務効率化の観点と並行し進めていきたい**と思います。